



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和4年1月24日

空港における脱炭素化に向けた取組などを情報交換

～第59回北海道開発局空港技術研究会議の開催～

北海道開発局は、北海道内で空港整備を行う担当者の技術の研鑽と、道内・道外の空港を巡る最近の動向についての情報交換を目的とした「第59回北海道開発局空港技術研究会議」を下記のとおり開催します。

なお、本会議は全国土木施工管理技士会連合会の継続学習（CPDS）プログラムに認定されております。

この研究会議は昭和37年から実施しており、毎年度、最近の空港整備にかかる技術動向や、災害対策に向けた取組について、道内外を問わず多くの関係機関担当者から広範かつ多様な発表をいただいております。

記

- 1 日 時 令和4年2月25日（金） 13:00～17:00
- 2 開催方法 WEBによる配信
- 3 議 題 別紙「プログラム」による
- 4 その他 聴講のお申し込みについては、北海道開発局ホームページにて掲載しています。
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kuukou/s1o5pa000000f9oh.html>
※ 報道機関の方も上記 URL よりお申し込みください。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

港湾空港部 空港・防災課 課長補佐

伊東 敦史（内線5632）

港湾空港部 空港・防災課 空港調査・防災専門官 山口 和良（内線5668）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



第59回 北海道開発局 空港技術研究会議

プログラム

【日時】 令和4年2月25日（金）13:00～17:00

【開催方法】 WEBによる配信

【プログラム】

- ◇ 13:00～13:10 『開会挨拶』
国土交通省 北海道開発局 港湾空港部長 魚住 聡

- [技術開発講演]
- ◇ 13:15～14:05 『JAXA・HAPによる航空安全技術の研究開発促進に係る連携協定締結と、
雪氷モニタリングシステムの実証実験について』
北海道エアポート株式会社 総合企画本部 空港計画部技術課長 西 稔宏
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
航空技術部門 航空安全イノベーションハブ長 神田 淳

- ◇ 14:05～14:35 『CIMを活用した新千歳空港の地盤改良工事について』
北海道開発局 港湾空港部
空港・防災課 空港調査・防災専門官 加藤 幸輝

- ◇ 14:35～15:05 『薬液注入工法の改良効果確認に用いられる地盤調査法PDCの技術動向』
応用地質株式会社 流域・砂防事業部
流域技術部 グループマネージャー 藤井 紀之

- ◇ 15:05～15:20 <休憩>

- ◇ 15:20～15:50 『地震後の空港舗装の点検・応急復旧マニュアルについて』
国土交通省 国土技術政策総合研究所
空港研究部 空港施設研究室長 坪川 将丈

- ◇ 15:50～16:20 『成田国際空港における脱炭素化に向けた取り組み』
成田国際空港株式会社 経営計画部
サステナビリティ推進室 マネージャー 片岡 祥

- ◇ 16:20～16:50 『関西国際空港における災害対策の取り組み結果報告』
関西エアポート株式会社 基盤技術部 空港島保全グループ 塚野 裕太

- ◇ 16:50～17:00 『閉会挨拶』
北海道開発局 港湾空港部 空港・防災課長 原田 卓三